

コロナに負けるな 今年も夏休みラジオ体操



今年の 6 年生リーダーと大人サポーターのみなさん。なかなか全員が揃う日がなく、この写真撮影も 19 人のうち 1 人が休みだった。リーダーが着用しているビブス（サッカー用のベスト）は海浜打瀬小から借用したもの。このビブスの番号通りに本番では朝礼台に登壇した。



海浜打瀬小で朝礼台に登壇して体操をするリーダー。最初は緊張して足が震えるそうだが、今まで誰も失敗した子はいない。

コロナ禍の夏ですが、今年も夏休みラジオ体操が行われました。今年は打瀬小学校庭からスタートし、下記のような日程で 9 日間に短縮して行われました。

8 月 8 日（土）～ 10 日（月）打瀬小

8 月 17 日（月）～ 19 日（水）海浜打瀬小

8 月 20 日（木）～ 22 日（土）美浜打瀬小

最初、人出については今年はコロナで 100 人も来れば良い方と諦めていたのですが、蓋を開けてみると、初日には約 300 人、その後も毎日 300 ～ 500 人の方が来ていました。リモートワークのせいかお父さんの姿が例年よりも多い気がします。

今年のラジオ体操の練習が始まったのは本番開始の 8 月 8 日より 3 週間前の 7 月 15 日でした。今年 6 年生リーダーに立候補したのは 18 人。ラジオ体操日数も 18 日なので一人 1 回の朝礼台登壇です。今年のリーダーたちは例年のリーダーより緊張して準備してきたようで、練習日初日にはラジオ体操のビデオを見て、すでに動きを完全に覚えている子が大半でした。

毎年リーダーを志望して参加する子どもたちの力量には大きな差があり、年によっては登壇出来るほど体操を覚えている子がなくて苦労することがあるのですが、今年はそんな心配は無しでした。ひとりずつ名前の順に登壇してもらいましたが、18 人が全員無事に大役をやり遂げました。

今年のラジオ体操会は悪天候もなく、決められた 9 日間の日程を休みなく実行できました。コロナ禍のなか、参加してくれたみなさん、機材と校庭を貸していただいた学校、支援していただいた地域の方に感謝します。ありがとうございました。



（写真上）打瀬小にて体操初日の様子。
（写真下）海浜打瀬小にて。ラジオ体操は子どもたちにとって友達と遊べる貴重な機会らしく、体操の前後には校庭でたくさん子どもたちが遊ぶ。

ぼくのラジオ体操 【打瀬小学校 6 年 1 組 菊地 瑛太】

僕がラジオ体操リーダーに立候補した理由は、父と朝にラジオ体操をした時に全然出来なかったのちゃんと出来るようになりたいと思っていたからです。いつも人があまりやらないようなことにチャレンジしてみたいと思っているので、面白そうだと思います。あまり立候補する人はいないだろうとおもっていましたが、ぼくのクラスでは他に立候補する人が 3 人もいたので驚いてしまいました。ぼくの登録名が間違えられるという事件もありましたが、無事にラジオ体操リーダーに参加することが出来ました。

練習は本番までに 3 回あり、友達と 5 時 15 分に待ち合わせをしたので、朝起きるのが大変でした。本番初日も緊張していたので朝 4 時に目が覚めてしまい、ラジオ体操の録画を何度も見直して確認してから家を出ました。本番初日は打瀬小学校で体操し、終了後にみんなで水鉄砲で遊びました。

そして、海浜打瀬小学校でぼくが朝礼台の上で体操する日がやってきました。はじめはすごく緊張していましたが、朝礼台に乗ると緊張なんかふっ飛んで、やるきマックスになりました。自分なりに本気を出して取り組んだので、とても上手に出来たと思います。終わったときはホッとしたのと同時に、「もう一回やりたいな」と思いました。

ラジオ体操を毎日やっていると、少しずつ身体がやわらかくなっていくし、早く起きることもできるようになったので、とても良かったです。何よりもコロナが流行っている中でたくさんの人がラジオ体操をしに来てくれたことが、すごくうれしかったです。

大規模修繕工事勉強会

暑さも盛りの8月16日、ベイタウンニュース8月号で告知のあったとおり、「住民目線で『大規模修繕工事』を考える」と題した住民勉強会がコア講習室で開催されました（主催：ベイタウンニュース）。当日集まったのは、各街区で正に大規模修繕工事に取り組んでいる方や、関心の高い方18名（11の街区）。勉強会では、先ずパティオス10番街の大規模修繕委員会が招致した千葉県マンション管理士会所属のマンション管理士片山次朗さんから、世間の動向と比較しての幕張ベイタウンの現状や課題が説明された。大きな課題提起としては、管理会社任せでない、住民主体のコンセプト作りが大切なこと、計画は状況に応じて都度見直しが必要なこと、綿密な資金計画が必要なこと（相応の資金積立が必要なこと。実態は、1回目の大規模修繕で使い切ってしまうことが大半）などでした。これらを適切に推進するには、1～2年単位でメンバーが変わる理事会活動ではなく、大規模修繕委員会のような専門委員会の設置が望ましく、また、住民だけでは情

報収集や業者交渉が困難な場合には、マンション管理士会のような専門家（プロ）の活用もひとつの手であることが示されました。

説明の後の質疑では、直近に2回目の大規模修繕を控えた1～12番街の参加者からの真剣な質問や意見が多く出され、また、それをきっかけに住民同士での情報交換（1回目ですうまく行ったこと・行かなかったこと）も活発に行われました。発言の中では、『長期修繕委員会』をマンションの『将来委員会』と考え、ベイタウン全体で『将来委員会』を作ったこのような議論をできたら良いのではないかと、「多少高くても、安心できるブランド（大手デベロッパー）に頼る、というのもひとつのコンセプト」「1回目の設計仕様書を使えば、少しは安くなるはず（注：建物の状況も技術も変わっている）、1回目の設計仕様書の

まま工事できる訳ではなく、活用できるのは壁面積等の基本情報のみだそうです）」「専門家（プロ）を使うのも良いが、こういった住民同士の情報交換や勉強会が有益」といった意見がありました。

会は、参加者の同意のもとで名簿を作成し、共有することで散会となりました。今後、継続的に勉強会を実施していくことになったので、1回目に参加できなかった方で、大規模修繕に興味を持つ方、また、知識やノウハウを持つ方は、ぜひ2回目以降に参加してはいかがでしょうか？

【板東】



「サルスベリ」（百日紅） 7～8月にベイタウンの街角でよく見る花です

しばらくベイタウンニュースの記事ネタに苦労しています。コロナでインタビューもやりにくく、学校へも以前のように気軽に出入りするのめ気が引けます。

そんな中で、7月号のファーストウイング花壇以来、街のあちこちに咲く花に少し興味が湧いてきました。今まで気がつかなかったけれど、ベイタウンには多くの花が植えられています。もともと机の上で計画された街なので、開花の時期や量などいろんなことを考えて季節ごとにバランスよく計画的に植えられているのだと思いますが、どんな意図で選ばれたのかなどを考えながら見るのも楽しいです。

7月から8月にかけてベイタウンでよく見られるのは「サルスベリ」の花。薄紫や白などいろんな色で楽しめます。8月9日の今日はレイジーアフタヌーン前の歩道にムラサキの綺麗な花がたくさん咲いていました。

実はサルスベリと一口に言っても、この花にはいくつか種類があるようです。このうちベイタウンに植えられているのはサルスベリともうひとつ「シマサルスベリ」という亜種の2種類で、これも先月紹介した「アガパンサス」同様に植えられた時期によって場所が分かれています。

意外なことにベイタウンでよく見られるのは亜種のシマサルスベリの方です。僕がこのことを知ったのはつい先日、19番街前の歩道をお散歩していて、白い綺麗な花がたくさん咲いているのを見た時です。3メートルほどの木に沢山の花がついていま

した。木の幹はつるつるで、時期からもちろんサルスベリと思って、樹木名を見たら「シマサルスベリ」とありました。

驚きました。この木ならグランアクシブとアバンセの間の歩道にも沢山植えられているのに、あれは全部サルスベリではなくシマサルスベリなの？早速今朝カメラを持ってグランアクシブ前に行きました。歩道に何本も植えられた木には白い花がたくさん咲いていて、朝なのでうまく光が入ってとてもきれいです。この木は紛れもなく19番街にあったのと同じ木、シマサルスベリです。

すると他にも今までサルスベリだと思っていた木で、実はシマサルスベリという木があるのではと気になりました。ベイタウンで他にこの木があるのは、3番街のプロムナード側にある木と5番街のバス停付近



グランアクシブとアバンセの間の通路に沿って咲く「シマサルスベリ」（右がグランアクシブ）。花は白のみで、花の時期もサルスベリより短い。

にある木です。どちらも街のランドマーク的な木です。

さっそくこれも見て来ました。3番街のは普通のサルスベリでした。しかし長年サルスベリだと思って眺めていた5番街の木はシマサルスベリです。違いは樹皮と木のカタチを見れば分かります。サルスベリは幹にコブができたり、形がいびつになったりしますが、シマサルスベリの方は真っ直ぐに伸びて樹皮も縞模様があります。

そしてもう一箇所サルスベリが多く見られるのはリンコス前から西の街方面へ続く広い歩道の脇にところどころ植えられています。こちらはシマサルスベリではなく一般によく見られるサルスベリです。

今8月の初旬ではシマサルスベリが多く咲いていますが、やがてこちらは花が落ち、サルスベリの方が優勢になります。サルスベリは日本名は「百日紅」。その名の通り数ヶ月も花が咲き続けます。楽しみに待っています。 【松村】



レイジーアフタヌーン前の歩道に咲く「サルスベリ」。こちらは「百日紅」の名前のおり紅色で咲いている。ここには他に何本か同じ木がある。

地元温泉「幕張の湯」につかって来ました

暑い夏。日々の洗濯・食事などの家事にキリはありません。何もかも放りだしてしまいたい、なんて思っていたところ、おいしい取材の話が。7月15日にオープンした「JFA 夢フィールド幕張温泉湯楽（ゆら）の里」の体験です。【小原】

湯楽の里では眺望を考えてか温泉（お風呂）はすべて2階にある。写真はそのうち男湯にある「露天風呂」。かけ流しの湯を岩風呂気分で楽しめ、眼下すぐ下には東京湾が広がる。冬の天気の良い日には富士山に沈む夕陽の「ダイヤモンド富士」も見られるそう。

訪問したのは、お盆休み明けの月曜日。人が少ない日をねらったはずが、良い意味で裏切られました。駐車場は車で埋まり。館内も予想以上の数のお客さんで賑わっていたのです。取材の最初、社員の方にお話を聞いたところ、このコロナ禍で不安のスタートだったそうですが、オープン直後からお盆まで人の絶えることなく、大忙しだったという嬉しい結果。ベイトウンからのお客さんは多いのか尋ねたところ、それはわからないが、自転車のお客さんが驚くほど多いとのこと、そこから察することができますね。確かに駐輪場から溢れた自転車が車のスペースを占めていました。千葉市のシェアサイクルも設置済みです。

では、入口で靴をロッカーに預けて鍵をとり、いざ出陣です。前に入った人になって、ロッカーの鍵についている円盤状のものをJRの改札のように機械にピッと触れさせるとゲートが開きました。手のアルコール消毒、体温チェック、そして、あれ、キョロキョロしましたが受付のカウンターがありません。なんと全ての手続きは、この靴ロッカーの鍵で読み取らせるだけ。岩盤浴の浴着やタオルの受け渡し、飲み物などの自動販売機、お食事処も「ピッ」。帰るときに機械で「ピッ」と精算して終わりとなります。もちろんわからないことは、館内の職員さんにいつでも聞けます。これも接触を減らすというコロナ対応だそうで、どうやら私の知っている「健康センター」（昭和？）は、「新しい生活様式」のスタイルに脱皮したようです。

ここでひとつ注意点。タオル類は持参したほうがいいです。レンタルはなく有料販売です、金額は他所のレンタル料金とほぼ同じくらいでした。浮かれてタオルのことなど考えていなかった私は自動販売機でピッと購入しました。

お風呂は、いろいろな種類があって飽きません。もちろん黄色がかった天然温泉を展望露天風呂で海と空を眺めて楽しみました。時折カモメが目の前をスーッととおり過ぎます。夕日は雲が多くて楽しめませんでしたが、秋には運が良かったらダイヤモンド富士が見られるかもしれません。冬だといっそう富士山がきれいでしょう。



お食事処からも海が一望でき、一人客から家族やグループで楽しめるスペースがそれぞれ用意してあります。私は一人だったので、カウンター席で注文したものが出されるのを待ちながら海を眺め、ボーっとする時間が幸せでした。こんな感覚はいままでにありません。いままで温浴施設に行くときは、必ず家族と一緒にだったので、入浴後の待ち合わせ時間を気にし、どこに座っ

てリラックスするか、など人にあわせながらの行動でした。ところが今回は、何をしようと全て自分のペース。これはいい。

点る街灯の下、家路をたどる足取りも軽く、次来るときも一人がいいな、入浴後に冷えたビールを飲んでも運転しないから大丈夫、と、車を使わなくても利用出来る気楽な温浴施設ができた喜びを噛みしめていました。次はどのお風呂を楽しもうかな。



施設1階の休憩室。海に面していてリラックスしたシートでくつろげる



施設2階の「コミュニティールーム」から見る幕張の浜

打瀬中サッカー部 JFA 夢フィールドで思い出のプレー

中3の部活生にとって今年是最悪の年でしょう。いつもなら中学校総合体育大会で部活の全日程を終え、2年生に引き継いで締めくくりをつけ、これから本格的に受験勉強というのが流れなのですが、今年はコロナ禍で中学校体育大会他、めばしい大会はほとんど中止になってしまいました。

打瀬中3年生サッカー部員にとってもこの事情は同じ、人によっては第一志望も決まり、いよいよ気持ちを切り替えてこれから頑張ろうというときに、夏の総体が中止になったことはなんだかケジメがつかない気になるのも理解できます。

JFA（日本サッカー協会）は、この中学校のサッカー部員が例年のように部活に区切りを付け、次のステップに進んでもらえる機会を与えられないか考えていたようです。毎年行われているJFAの公式大会である高円宮杯の15歳以下の部門に、新たに「交流戦」として、千葉県内の中学生サッ

カー部員たちが参加できる大会を設置し、その会場のひとつとして完成したばかりのJFA 夢フィールドを充てたのです（皮肉なことに高円宮杯自体はコロナ禍で大会自体が中止になっています）。

打瀬中サッカー部は8月10日に第2回戦でJFA 夢フィールドに登場しました。朝9:00からの第1試合で、千葉市の中学校が夢フィールドを使うのはこの日が初めてだったため、打瀬中は市内の中学で初めてこのピッチに立った中学になります。試合は千城台南中を相手に善戦しましたが、1:2で惜しくも次の決勝トーナメントへの出場はなりませんでした。

夢フィールドはナショナルチームが活動する拠点です。その完成直後の最高の状態のピッチで戦えたことは、中学最後の試合としてサッカー部員たちには強く思い出に残るものだったようです。



つどいまなびつなぐ

ベイタウン・コア / 公民館通信

電話 296-5100

公民館の9月の主催事業は、いわゆる「三密」を避け、新しい生活様式のもとでの講座となります。手指の手洗い、マスク着用、人数制限下での開催ですが、皆さまの参加を心よりお待ちしております。

●9月の体験講座～9月2日より受付開始

親子ふれあい教室～親子で楽しく遊びましょう！

日時：9月23日（水）、30日（水）

A 9:50～10:50

B 11:00～12:00

場所：打瀬公民館講習室

講師：UFO キッズ美嶋先生

対象：1、2歳児と保護者（定員：A8組、B8組）

参加費：200円（2回分）



大人の科学工作教室～星の動きを工作と実験で確かめよう！

日時：9月26日（土）

14:00～15:30

場所：打瀬公民館工芸室

講師：「くらりか」の皆さん

対象：成人（定員：先着12名）

参加費：300円

◇申込方法

9時から直接打瀬公民館窓口または電話で申込

〈問い合わせ〉打瀬公民館 電話：296-5100

※状況により中止の場合があることをご承知ください。



ご存じですか ゴミ空気輸送システムは動いています

現在はデータ収集のための試験的な運用ですが、通常のトラックによる収集と併用すればゴミ出しは楽になります。

下記の日程で番街ごとに使える日と時間が決まっています。

打瀬1丁目 水曜日

打瀬2丁目 月曜日

打瀬3丁目 火曜日

いずれも6:00～14:00 可燃ゴミのみ、袋は10リットルに限定。

千葉市では今後の予定として、システムの試験収集と収集車による収集を並行して本復旧までこの体制を維持し、本復旧の工事を予定通り行う、としています。当初は状況によって試験収集を本収集に切り替え、そのまま収集車なしの夏を迎えられるかと期待したが、残念ながらそうはなりません。従って、本復旧の予定は2022年4月の運用開始で変更はありません。

お問合せ：千葉市廃棄物施設維持課 043-245-5653

ボランティアスタッフ募集について

私たち、打瀬ベイ・シューターズは、打瀬、美浜打瀬、海浜打瀬小学校の児童を中心とした男女のミニバスケットボールチームです。現在、女子チームでは、女性のボランティアスタッフを募集しております。

チームの運営やイベントの企画への参加、または、コーチとしての指導などのお手伝いをしてもらいたく、子どもたちと一緒に、バスケットを楽しみたいという方は、是非とも、一度、活動を見に来て頂けませんかでしょうか。

資格：二十歳以上の成人女性。（年齢の上限はありません。）

人数：3～4名。 参加頻度：週1から

バスケットの経験の有無は問いません。

子どもが好き、または、ボランティア活動に興味がある方を探しています。地域の子どものために、どうぞ、宜しくお願い致します。

<https://www.c-sqr.net/c/utasebayshooters/>

チーム窓口：中嶋（代表）・大内（副代表）

わくわくおはなし会 9月の常設おはなし会

日時：9月19日 第3土曜日 午前10:30～

場所：ベイタウン・コア工芸室（いつもと場所がちがいます。お間違いないように）

定員：12名（感染防止の観点から十分な距離を取らせて頂きます。マスク着用でご参加ください）

感染症対策として、当面の間予約制となりますので、ご参加希望の方は下記メールアドレスにて、代表者のお名前・ご参加人数明記の上、お申込みください。年齢制限はありません。

皆さまに安心安全にご参加いただけるよう、細心の準備をして開催させていただきます。

※最新情報はブログでご確認ください

ブログ更新中・見てね <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

お問合せ先：chibawaku2@freeml.com

9月のコア・イベント

寺子屋工作ランド

「竹笛」（たけふえ）

日時：9月26日 第4土曜日 午前9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

竹（たけ）でよくなる笛（ふえ）をつくります。小刀（こがたな）をつかう練習（れんしゅう）になります。

持ってくるもの：はさみ、小刀、カッターナイフ（大型）

参加費：50円（保険料）

第194回ファッティオリの会

日時：9月27日（日）午前9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

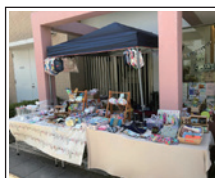
フルコンサートピアノ「ファッティオリ」の演奏やその他の楽器演奏をして頂けます。ただし、今回も新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、歌唱、金管楽器演奏は行えません。また入場人数の制限、演奏中も換気のためホールドアを開放など新しい形での開催となります。担当者の指示に従って、ご参加頂きますようお願い申し上げます。非公開でのご利用も受付けております。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：9月20日（日）

申込先：庄司 09brillanteaki@gmail.com

キュービックカフェ9月・10月のイベント・ワークショップ



毎月9日はキュービックの日！『キュービックマルシェ』

<9月>9月5日（土）11時～16時@コミュニティスペース絆

<10月>10月10日（土）ハロウィンマルシェ開催！

イベント最新情報・お問い合わせは
キュービックカフェホームページ：
<https://www.cubic-cafe.com/>



9月のベイタウンかふえ ～開催内容を変えて再開～

9月9日（水）13:30～16:00（何時でも出入り自由）

フェイスシールド、使い捨てスリッパ、除菌スプレー等、ウイルス感染予防のため、最善の対策を施します。入口で体温を測らせて下さい。

従来の「イベントと茶話会」の形ではなく、コーヒーを飲みながらの「情報交換」「相談の場」とします。当日は福祉の専門職もお待ちしております。

問い合わせや、連絡等がありましたら、

うたせ認知症を考える会 中澤（TEL：211-0588）までどうぞ。